



# つきぐみつうしん 2月



令和4年2月1日(火)  
尚徳福祉会 井荻保育園

北風が吹き一年で一番寒い季節がやって来ました。先月は東京に思いがけず大雪が降りました。子どもたちはお昼寝から起きると何故か皆黙って外をしばらく眺めていました。口々に「ゆき」と呟く子どもたちは、おやつの後テラスに積もった雪を暖かい部屋でそっと触って楽しみました。さて、最近のつき組の様子は・・・朝おやつの後、子どもたちに今日の予定を知らせています。そのことにより見通しを持って行動することが出来るようになっていきます。人の話を最後まで「聞く」と言うことが身に付き、つき組の子どもたちを見ると間もなく幼児組に行くのだな?と嬉しくもあり、一抹の寂しさも…子どもたちのやる気を大いに引き出して一日一日を大切に過ごして行こうと思います。新型コロナウイルスの感染拡大では、保護者様にご協力頂く事となりご迷惑をおかけしました。一日も早く終息し一刻も早く日常が戻ることを願うばかりです。感染症対策にも注意しながら、今月も楽しく過ごして行きたいと思います。

## 今月のねらい

- 寒さに負けず、戸外で全身をしっかり動かしてあそぶ
- 意欲的に身の回りのことをやり、出来た時の喜びを感じる

## 「鬼は外 福は内!」

  
節分は1年の節目とされ、新しい年を迎える前に厄(鬼)を払う行事をします。「1年間元気に過ごせますように」と願いを込めて豆まきできるといいですね。

## あのね・・・先生

「こー先生、そういえば歯はどうなった?」とある女の子が一言。私は「そうだね、あれから何も言ってなかったね。治ったよ。ありがとう」と伝えると安堵した表情を浮かべていました。このような会話と、人を気遣う言葉が出ることに驚くと共に、これからも子どもたちがまっすぐで素直な優しい気持ちのまま育ちますようにと願わずにはいられませんでした。

## 寒いとトイレが・・・



ここ最近めっきり寒くなりました。ずっとパンツで過ごしていた子どもたちも、この寒さは手ごわいようです。そこで、無理をしないで散歩と外遊びの時は、紙パンツを使用しています。お部屋に戻ってからは、通常通り過ごしています。

冬場は汗をかく量も減りますが、体内の余分な水分を出すためおしっこの回数は増えます。あまり無理をせず、個人差に合わせて見守っていきます。

## 免疫力アップ

子どもの免疫力をアップさせるには、規則正しい生活を送ること、十分な睡眠をとること、バランスの取れた食事をとることが大切です。また笑うことは、免疫力アップに繋がると言われています。保育園ではいろいろな会話を楽しんで、笑って過ごせるように心がけています。つき組では笑顔に包まれたクラスをこれからも作って行きます。

## お誕生日おめでとう

